

東京八起会新春旅行 湯西川温泉

森 俊朗（昭和31年卒）

東京八起会恒例の新春旅行、今年は平家落人の里として知られる湯西川温泉です。

2月20日13名の参加者、9時に浅草から出発のはずが、JRの事故で座席指定券を持つ幹事が出発時刻に間に合わないというハプニングもありましたが、何とか無事に湯西川に到着して、山城屋旅館に落ち着き、ひと休みしてから宴会は囲炉裏を囲んでの鷹狩り料理を楽しみました。タイミングよく夕刻から雪が降り始めたので、開催中の「かまくら祭り」に繰り出して



湯西川温泉 かまくら祭り

雪国の気分を満喫しました。

翌日は、一面の雪景色の中、「平家の里」を訪ねて落人の暮らしぶりなどを見学したり、湯西川沿いの平家集落や氷瀑を見るなど、北国の秘境の旅で久し振りに癒されました。

秋の懇親会 江戸前食い倒れツアー

池田 陽一（昭和31年卒）

10月6日（火）は秋の懇親会企画にて「はとバスで行く戸前食い倒れツアー」が実施されました。小雨降る中、参加者は20名（男10、女10）でした。

築地市場ではセリの終わった市場を見て回りましたが、大きなマグロが電気鋸で切断される様子など見学し、東京を中心とする人間の胃袋の大きさに思いを馳せました。江戸東京博物館ではボランティアガイドの説明を約1時間聞きながら展示室を見て廻り、江戸時代の武士や町民の生活を思い浮かべ、歴史勉強を楽しみました。寅さんで有名な柴又帝釈天では四百円払って帝釈堂彫刻ギャラリーに入り、今から80年ほど前に10年がかりで作られた、10人の名工によるすばらしい彫刻の数々をみんなで熱心に見ました。

江戸前すし（朝食）、江戸前天婦羅（昼食）、うな重（夕食）は程よい分量にて、心配された食

倒れ者が出ることもなく、みんな無事に東京駅へ着き、来年の再会を約して別れました。

恒例の毎年2月開催の東京八起会旅行ですが、年寄りにとつて2月は寒くてこたえるということで、来年は5月連休以降に実施と決まりました。来年の旅行会幹事は廉岡君と田口さんのお二人です。

（東京八起会 <http://nakikai.com>）



柴又帝釈天にて